




# 「まちなか健康フェスタ「笑顔と健康」～第6回高齢者まつり～

## 実施報告書

2017.11.15 WACM

事業名	「まちなか健康フェスタ「笑顔と健康」～第6回高齢者まつり～
主催	日本ワークライフデザイン協会・愛媛県年金受給者協会松山支部・WACM（企画運営）
事業実施時期	平成29年11月10日（金）10:00～15:00
実施場所	大街道2丁目2区商店街100m路上
事業参加状況	団体数 30団体
	当日運営参加者・当日ボランティア 124名 参加者 約300名
後援	松山市・松山市社会福祉協議会・愛媛新聞社／ヒロヤ・出雲屋・ヤマキ・マルトモ
協賛	ヤマキ・マルトモ・伯方の塩・出雲屋・とらや・ハッピーハート
協力（備品貸与）	番町公民館・恵原公民館・大街道2丁目商店街振興組合、大街道中央商店街振興組合
事業の目的と成果	<p>&lt;開催目的&gt;</p> <p>人生90年時代を迎え、人口の3人に1人は高齢者が占める。社会や家族の変容が進む中で、長い老後をいかに健康に、はりあいを持って主体的に生き終えるかが今時の高齢者の課題となっている。当会では、生きがいを見つけ、積極的に社会参加することを提案し、高齢者の孤立防止、安心な老後準備について学習会やイベント等の活動を実施して来た。「高齢者まつり」は平成24年から実施しているイベントで、一歩外に出て、交流し、同世代の活動発表に参加することにより出番づくり、生きがい探し、健康づくりを啓発する機会としている。「第6回高齢者まつり」では、高齢者の最も関心のある「健康」をテーマに、それぞれの健康年齢アップのための様々な体験と情報収集の場にするを目的とした。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>平均寿命が延びて男女ともに80歳～90歳は生きる時代となった。元気な高齢者も多い。しかし、高齢者の役割や居場所が地域社会に見えにくくなっている。モデルも見本もない。家族のあり様も変化している。そんななかで老いの日々を心安らかにできる限り元気に過ごすには、高齢者自身が自分らしい老後を拓くしかない。</p> <p>その「きっかけ」を同世代の交流や様々な健康づくり体験や健康UPのコーナーで発見し、今後のそれぞれの「健康」づくりに役立ててもらおう機会となった。体組成計測や血圧、健康相談、足の健康などのコーナーは終日順番待ちがでる盛況で、高齢者の「健康」への関心の高さを物語っていた。</p> <p>また、高齢者の孤立を防ぐには、「出かける場所」が必要である。商店街はかつては人々のお出かけ先であり、情報収集の場、楽しむ場であったが、今や商店も様変わりして高齢者は足が遠のいている。しかし、アンケートの結果にある通り、高齢者は安心してゆっくり過ごせる場所を求めており、じっくりと相談できる場所も求めている。若い頃の思い出が詰まっている商店街は居住地域ともども高齢者を支える有用な場となり得ると実感している。まちなかでのこうしたイベントが商店街回帰につながるだけでなく、周辺で暮らす施設入所の高齢者楽しみや元気につながることを実感できた。</p>
実施概要	<div style="display: flex; align-items: center;">    <div style="margin-left: 10px;"> <p>◀オープニングは「こもれび」によるオカリナ演奏で。 ▼参加者に限定でちよっとうれしいプレゼントが</p> </div> </div>

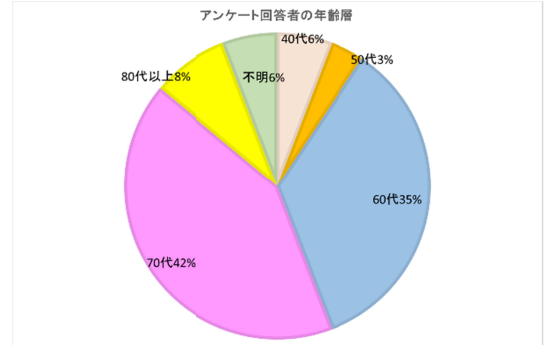
	健康測定やイベントを楽しむ参加者				
① フリーマーケット	ショップ清水	フォーチュン (森田)	シルバー人材女性委員会 (文化伝承班)	小暮刺繍グループ	ショップ大
	シルバー人材すき紙工房	ショップ宮	とうもろこしづくりラボトリー	Candle petit bonheur	桑村農園 WACM
② 健康づくり 体験コーナー (ワークショップ)	生命の貯蓄体操 (普及会松山支部)	笑いヨガ (磯道)	フォークダンス ひまわり	笑いヨガ (小倉)	
	滑川バンド	年金協会アピール	フィナーレ (最後は野球拳おどりでにぎやかに)		
③ 高齢期 元気と魅力 UPコーナー (健康ワークショ ップ)	NPO 足の健康倶楽部 (森田)	トータルメディアデザイン	なごみや・アロマハンドマッサージ	フレンド	
	エヒメ健協 (林組成計測所)	ハッピー薬局 (血圧測定所)	とらや (ウィッグ相談)		
④ 高齢期相談・情報 コーナー WACM本部	日本ワークライフデザイン協会	ナルク松山	日本尊厳死協会	ウェルビーイングクラブまつま (WACM)	
⑤ 愛媛県年金受 給者協会松山 支部コーナー	オープン準備をする会員	人気だった輪投	物販を楽しむ会員		

# 第6回高齢者まつり 参加者アンケート結果

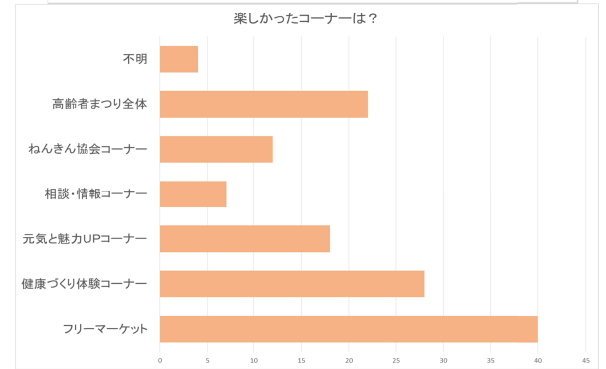
2017. 11. 10

## アンケート回答者

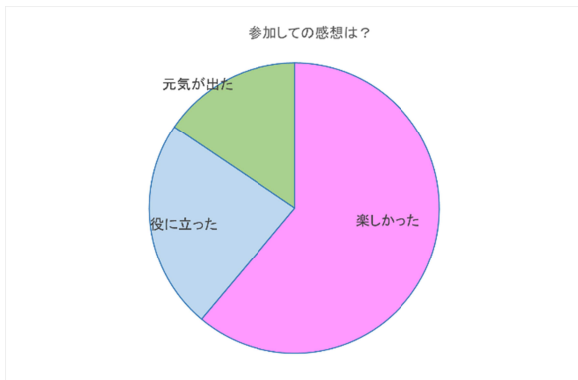
200枚のアンケート用紙を配布。回収率は43%であった。回答者の8割以上は女性。男性の参加者が少ないこともあり、回答は4%に過ぎなかった。  
年代別では70歳代の参加者が最も多く、60代と合わせるとほぼ8割を占める。



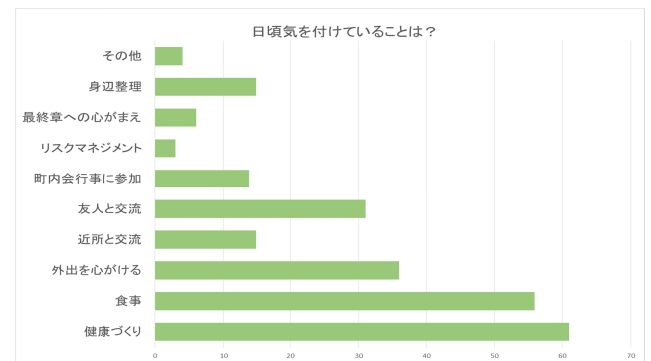
1. 本日はご参加、ありがとうございます。参加されて良かったと思うものに○を付けてください。



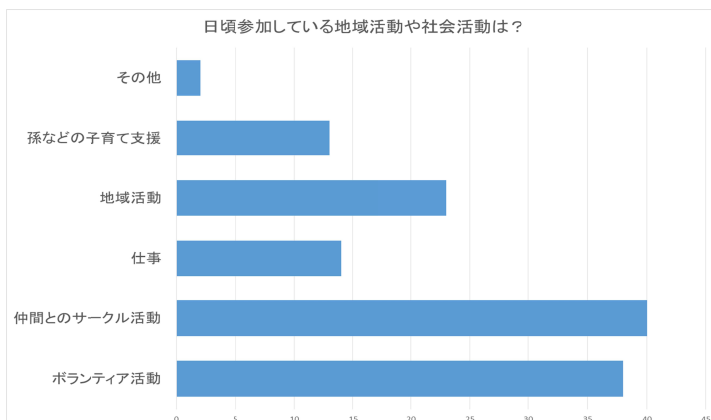
2. 参加されてみての感想は？



3. 長い高齢期、あなたはどのようなことに気をつけていますか？



4. あなたは日頃どのような地域活動や社会活動に参加していますか？



5. 高齢者が安心して過ごすためにはどんなことが必要だと思いますか？

